





# 動作確認チェックシート (恒温恒湿槽)

検査日	2024年 12月 09日		棚板	有 1枚	
型式	ARL-0680-J	電源電圧	3相200V53A	内寸法(W×D×H)	85×80×100cm
メーカー名	エスペック	周波数	50 (60)Hz	キャスター付き 外寸法(W×D×H)	107×180×198cm
機械Ser.No	4100010081	温度範囲	-45℃~+180℃	冷凍機	空冷
製造年月	2015年 月	湿度範囲	10%~98%RH	冷媒	R404A; 1.8Kg

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・パッキン・ゴム栓・スイッチ等に著しいキズ・破損はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	温湿度設定SW・その他SWの機能は正常か。	○
4 温度調節機能	仕様温度範囲の調節ができるか。(定置運転)	○
5 湿度調節機能	仕様湿度範囲の調節ができるか。(75℃で湿度範囲最低・最高設定)	○
6 プログラム機能	適当な数値を入力し確認する。	○
7 到達時間	温度設定を最大・最小にした時の到達時間。(下欄に記入)	
8 付加機能	過昇防止器・ファン・給排水装置・記録計・警報器等は正常か。	○
9 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・フィルタの汚れ・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
10 確認シール	動作確認済シールを貼る(右側側面上部または機種名板が側面にあるときは、その近く)	○

<table border="1"> <tr> <th colspan="2">最高・最低温度到達時間</th> </tr> <tr> <td>20. 0℃→ 180℃</td> <td>約 25分</td> </tr> <tr> <td>20. 3℃→ -45℃</td> <td>約 51分</td> </tr> <tr> <td colspan="2">条件: Ta≒19℃、Vin≒204~211V</td> </tr> </table>	最高・最低温度到達時間		20. 0℃→ 180℃	約 25分	20. 3℃→ -45℃	約 51分	条件: Ta≒19℃、Vin≒204~211V		<p><b>備 考</b> (動作確認追記事項・不具合内容等)</p> <p>注1. 給水はタンクに注水して試験をした。</p>
最高・最低温度到達時間									
20. 0℃→ 180℃	約 25分								
20. 3℃→ -45℃	約 51分								
条件: Ta≒19℃、Vin≒204~211V									
 <p>定値運転 -45℃と +180℃</p>	 <p>プログラム運転時のグラフ例</p>  <p>過昇防止器作動時</p>								
 <p>湿度制御 75℃/10%R.Hと75℃/98%R.Hとそのグラフ</p>									
<p>取扱説明書(添付なしだがファイルデータあり)</p>									

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

入力 動作(O. K) 検査担当者[ 小林 隆志 ] ユーザー名[                      ]	作業工数[ 8. 0 H ] ] 出荷日                      年 月 日	(備考欄コメント) -45~+180℃ O. K 10~98%R. H O. K	[責任者] 中野
---	--	--	-------------